

2021年5月

## 気候変動に適応したりんご「Giga」

### 1. 季節の写真



梅雨入りも間近となり、道路脇の植え込みでセイヨウアジサイが咲き始めた（5月25日東京都内で撮影）。セイヨウアジサイは、日本原産のガクアジサイが18世紀末に欧米へ持ち込まれて現地で改良されたのちに逆輸入されたもので、ハイドランジアとも呼ばれる。

日本におけるアジサイの園芸品種の開発・育成は、一説によれば、奈良時代から行われていたという。

### 2. りんごの新品種「Giga」

ベルギーの better3fruit 社が、気候変動に適応したりんご「Giga」を開発した。果実が堅いため、40度の熱中にも耐え、運輸中にも傷つかない。身がひきしまっており、甘くて香りが良いのも特徴のようだ。同社は世界各地にライセンスを行っているという。

ところで、農林水産省は、同省知的財産戦略2025において、韓国では輸送による型崩れを防ぐために芯の硬い品種が開発されていると指摘し、日本でも海外市場を開拓する技術や品種開発に取り組むべきであると述べている。

「Giga」のように、気候変動に適応し、輸送に強いという高い付加価値のついた品種は、これまでのりんごと比べてより高い魅力をもつ。農林水産省は日本の国際競争力を強化する観点から海外戦略を重視しており、日本でもこのような付加価値のついた新品种やユニークな品種の開発や海外市場への輸出が期待されているところである。

以 上